

平成25年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名：障害者福祉推進課
 担当名：社会参加推進担当
 内線：3309

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
B36	自立支援施設費			一般会計	民生費	社会福祉費	総合リハビリテーションセ	総合リハビリテーションセンター運営費		
事業期間	昭和56年度～	根拠法令	障害者総合支援法第条(障害者総合支援法)、埼玉県総合リハビリテーションセンター条例			戦略項目				
					分野施策	020203	障害者の自立・生活支援			
1 事業概要 障害者の自立に必要な訓練及び生活支援を行う。 事業費の節約による減額補正 1 自立支援施設費 7,772 2 健康増進施設費 33 3 運営費 249 4 管理費 10,604 減額理由 ・入札執行差金 ・経費節減によるもの				5 事業説明 (1) 事業内容 障害者(肢体・視覚・高次脳機能・知的)に対する自立訓練、就労移行支援、施設入所支援を行い、障害者の自立を支援する。 (2) 事業計画 指定障害者支援施設において、次のサービスを提供する。 ア 自立訓練(機能訓練・生活訓練) 定員 60名 イ 就労移行支援 定員 50名 以上 日中訓練(訓練等給付費) 定員計 110名 ウ 施設入所支援 定員 90名 エ 短期入所 定員 2名						
2 事業主体及び負担区分 事業主体：県 負担区分：(県10/10)				(3) 事業効果 重度の障害者においては家庭生活におけるQOL(生活の質)の向上が図れるとともに、障害者の新規就労や復職が増加する。						
3 地方財政措置の状況 なし				(4) 補正予算の概要 <ul style="list-style-type: none"> ・保守委託契約入札差金発生に伴う減額 ・事業経費の節減による減額 						
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×50人=475,000千円				(5) その他 終期が記載できない理由：総合支援法に基づく障害者支援施設に必要な運営経費であるため。						
予算額		財 源 内 訳							一般財源	補正後の 予算額
		使用料 及び手数料	諸収入							
決定額	18,658							18,658	276,441	
現計額	295,099	75,369	5,186					214,544		